

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
衛生専門課程	美容科	夜・通信	66単位	6単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

ホームページで公表 https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/実務経験のある教員等による授業の一覧表.pdf
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページで公表 https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和5年度_学校法人白蓮学園役員名簿.pdf

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	美容店経営 会社代表取締役	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	本校の経営や生徒指導等についての助言。
非常勤	理美容店経営 会社会長	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	業界の動向を適切に学校運営に反映する。
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 授業計画書は教科担当者が作成し、教務会議をかけた教務部で修正し公表する。</p> <p>【作成過程】 授業計画書は、授業の方法（一斉授業や実務研修など）、内容、到達目標、成績評価の方法等をそれぞれの教科担当者が作成する。 その後、教務会議にかけ、教務部で修正を行う。</p> <p>【作成・公表時期】 前年度末から作成し、新年度初めに学生に配布・公表する。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/1_学年授業計画.pdf https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf2_学年授業計画.pdf</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適性に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>学則、シラバス等に定めるとおり、定期考査（1学期1回、2学期2回、3学期1回）を実施。60点以上を合格とし、60点未満は再試験を実施している。実技・実習については課題の達成度を評価して点数化する。 履修認定は考査（60点以上）、学習態度、出席状況（90%以上）等により総合的に判断し、教務会議において認定している。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。	
(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 考査後に履修科目の成績評価を点数化し（100点満点）、全科目の合計点の平均を算出することにより、学生の成績状況を客観的に判断し、学修指導につなげている。 	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://hamada.ac.jp/about/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。	
(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)	
<p>本校の教育理念に掲げる次の力を身につけ、所定の全課程を修了し、全教科の成績状況、出席状況等で履修が認定された者に卒業を認定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 仕事の現場で即戦力となるための実践力 2. 魅力的な人間、豊かな人間性 3. ファッションナブルな感性 <p>なお、卒業判定は、卒業認定会議を実施した上で、決定する。</p>	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://hamada.ac.jp/about/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	浜田ビューティーカレッジ
設置者名	学校法人白蓮学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_資金収支計画書.pdf
収支計算書又は損益計算書	https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_資金収支計画書.pdf
財産目録	https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_財産目録.pdf
事業報告書	https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_事業報告書.pdf

	4年度 事業報告書.pdf
監事による監査報告（書）	https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_監査報告書.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
衛生		専門課程	美容科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼	2100 / 70 単位時間 / 単位	60 0 / 20	単位時間 / 単位	930 / 31	単位時間 / 単位	570 / 19
			単位時間 / 単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
40人		13人	0人	4人	5人	9人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）年間の授業計画（シラバス）は教科担当者が作成し、教務会議において審議・修正した授業内容に沿って、計画的かつ効率的に授業を進めている。また、一斉授業や実習など授業形態も工夫し、さらには、サロンや高齢者施設等で実務研修を行い、実践力を高めている。
成績評価の基準・方法
（概要）学則、シラバス等に定めるとおり、定期考査を行い、考査後に履修科目の成績評価を点数化し（100点満点）、各授業科目の学習到達目標の達成度を判定し、学修成果の評価を行う。*60点以上で合格（60点未満は再試験）
卒業・進級の認定基準
（概要）学則で定めたとおり、 ①1年若しくは2年間の全教科が認定されていること。 ②出席状況が良好であること。（90%以上） ③学習態度が良好であること。 等を考慮し、最終的に進級認定会議、卒業認定会議で決定する。
学修支援等
（概要） ・成績が優秀な生徒に対しては、入学金、授業料の減免を実施している。 ・経済的に困難な学生に対し、奨学金、支援金を紹介し、側面的な支援を行っている。 ・学習理解が難しい学生に対しては、本校の教科指導教員による個別指導を行っている。 ・実技・実習については、課外で個別指導にあたっている。 ・視聴覚機器等を活用し、「分かりやすい授業」の実践に努めている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
2人 (100%)	0人 (0%)	2人 (100%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) ・美容業			
(就職指導内容) ・社会人としての心構え ・挨拶、掃除、言葉遣いなど			
(主な学修成果（資格・検定等）) ・美容師国家受験資格 ・ネイル検定 ・色彩検定			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
令和4年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
10人	1人	10%
(中途退学の主な理由) ・学業に対する意欲の低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) ・本人とのカウンセリングを行う ・家族等との連携・協力を図る。 ・親睦活動などを行い、共に学んで行こうとする仲間意識を育てる		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
美容科	200, 000 円	692, 400 円	150, 000 円	教材費・テキスト代は別途
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
・経済的に困難な学生に対し、奨学金、支援金を紹介し、側面的な支援を行っている。 (日本学生支援機構など)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_自己評価.pdf		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 本校の実情に詳しい業界の方や卒業生、さらには市民を代表するような方のうち、5名以上10名以内で評価委員を選出し、本校理事長が委嘱する。協議内容は、教育課程、生徒指導、学校運営、就職状況、国家試験合格状況など多岐にわたる。会議の開催時期は、原則1学期末と3学期の年2回、理事長が招集する。いただいた意見の中で、出来ることは即座に、また、教育課程や校則に関わることは年度末までに校内で協議し、次年度の学校運営や教育に生かしていくよう努めている。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
島根県美容業生活衛生同業組合	令和5年4月1日～ 令和7年3月31日	企業等委員
有限会社オカ・コーポレーション	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員・卒業生
浜田市議会議員	令和4年4月1日～ 令和6年3月31日	企業等委員
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hamada.ac.jp/wp-content/themes/hbc/static/pdf/令和4年度_学校評価.pdf		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://hamada.ac.jp/
--